

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 瀬戸内市	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒701-4292 瀬戸内市邑久町尾張300番地1
----	---------------------	----	---

本票作成	部署名：環境部 環境課
------	-------------

主たる業種	分類コード	98	業種名：地方公務
-------	-------	----	----------

事業の概要	瀬戸内市内の公務（正職員数約556人、公共施設数84施設、公用車保有台数約150台）
-------	--

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	クリーンセンターかもめ	瀬戸内市牛窓町牛窓228番地
	②	福山浄水場関係	瀬戸内市邑久町福山755番地1など
	③	瀬戸内市民病院	瀬戸内市邑久町山田庄845番地1
	④	上下水道部下水道課関係	瀬戸内市邑久町豊原95番地4など
	⑤	いこいの村	瀬戸内市邑久町虫明5652番地11
	⑥	錦海塩田跡地ポンプ場	瀬戸内市邑久町尻海4382-122

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 84 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 30 年度)	(令和 元)年度排出量	目標年度(令和 5 年度)
	12,801 t CO ₂	12,957 t CO ₂	9,984 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 元)年度排出量
	①	クリーンセンターかもめ	4,345 t CO ₂
	②	福山浄水場関係	1,721 t CO ₂
	③	瀬戸内市民病院	1,090 t CO ₂
	④	上下水道部下水道課関係	980 t CO ₂
	⑤	いこいの村	971 t CO ₂
	⑥	錦海塩田跡地ポンプ場	237 t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	令和 元 年度	～	令和 5 年度	(5 箇年度)
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(元) 年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	△ 1.2 %	22.0 %	<input type="checkbox"/> 達成	<input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
		基準年度	(元) 年度	目標年度
		CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 元 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

一般廃棄物の焼却量が増加したことにより、クリーンセンターかもめでの廃プラスチック焼却に伴う非エネルギー起源CO₂排出量が、昨年度報告分と比べ増加している。
また、福山浄水場は施設の新設に伴い電気設備が増えたため、エネルギー使用量が増加している。

【推進体制】

全員参加のもと、オール瀬戸内でCO2の削減を推進するため、課長級職員で構成する環境推進委員会及び各課室等に環境推進員を中心とした体制を整備。省エネ法に基づき、エネルギー統括管理者及びエネルギー管理企画推進者を選任し、CO2削減計画の推進を図っている。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
市全体の取組	<p>(令和元年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室温が冷房：28℃、暖房：19℃となるように、設定温度を管理 ・クールビズ・ウォームビズの推進 ・トイレ等使わない時には消灯。照明のまびき。一部LED照明に交換 ・ノーマイカーデーの実施（県下一斉年1回＋市独自年2回 計年3回） ・スマート通勤おかやまの取組に参加 ・ごみ30%減量を目標設定 ・古紙・その他プラスチック製容器包装は燃えるごみとして焼却せずに、各部署で集めリサイクル ・生ごみ処理機の活用でごみ減量 ・空調が自動的にオフになるタイマーを取り付け、消し忘れ防止 ・各職員のパソコンを一括で省エネ設定し、管理運営を徹底 ・本庁にデマンドを導入し、電力使用状況を把握 ・全職員の省エネ意識を高めるため、研修等を実施 ・プリンターやコピー機の数を集約 ・二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（公共施設等先進的CO2排出削減対策モデル事業）の交付を受け、市内7施設の既設空調設備の更新、LED照明への切替を実施。 <p>(今後実施予定分) 市内16施設と通信、遠隔デマンド制御システムを運用予定。</p>

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--